

釧路文学館だより 4月号

2026年4月1日発行 第83号

企画展

釧路歌人会 70周年記念 「短歌 31文字の祈り」展

2026年1月31日(土) ~ 4月19日(日)

釧路の地で短歌を愛する人々が集い、活動をはじめてから70年。
本企画展では、活動の記録をたどりながら、短歌の魅力をご紹介します。

企画展のみどころ

短歌展示中!

「#31文字」

「日常」「恋愛」「推し活」「釧路」の4つのテーマで期間中に応募
いただいた短歌を企画展で展示中! お立ち寄りの際はぜひご覧ください。

ガチャあり!

「恋万葉 おみくじ」

日本最古の歌集「万葉集」より恋の詠を、集めました。
文学館内の企画展コーナーにあるガチャを回してみませんか?
おみくじの用紙は、企画展内に貼って飾ることもできます。

4月のイベント予定

上映会 「子規と律～闘病7年の記録」

4月12日(日) 13:00~14:00 【場所】7階多目的ホール 【定員】80名 【申込】不要

スペシャルドラマ「坂の上の雲」関連ドキュメンタリー。結核に侵され34歳の若さでこの世を去った日本を代表する文学者・正岡子規と7年に及ぶ闘病生活を支えた妹・正岡律に迫る。

マンスリー朗読会 「菊池寛と永井荷風」 (朗読CD鑑賞)

4月26日(日) 13:00~14:00 【場所】釧路文学館 【定員】20名 【申込】不要

中戸川吉二は永井荷風の作品を愛読し、菊池寛は中戸川吉二と交友がありました。彼らの繋がりから、文豪とアルケミスト朗読CDより、菊池寛『藤十郎の恋』と永井荷風『濃東(ぼくとう)綺譚』の鑑賞会をします。

次回の展示企画は! 生誕130周年記念

2026. 4. 25(土)~7. 26(日) 「父と子、ふたりの中戸川」展

※4月21日(火)~4月23日(木)は展示入替の為、休館となります。

本年生誕130周年となる小説家・中戸川吉二と、その父であり、釧路の街を開拓した中戸川平太郎。釧路を開拓し、書き綴った二人の生涯を紹介します。

釧路文学館

〒085-0015 釧路市北大通10丁目2番地 釧路市中央図書館6F

TEL.0154-64-1740 開館時間:9:30~19:30

Kushiro Literature Museum

休館日:毎週月曜日(詳しくはHPをご覧ください)、館内整理日(毎月最終金曜日)、年末年始(12/29~1/3)